

## 平成 29 年度 仙台市地域防災リーダー養成講習会で講師を担当しました (2017/10/24・29)

テーマ：地域防災，防災リーダー，人材育成，仙台市  
場所：太白消防署（10/24），泉消防署（10/29）（宮城県仙台市）

10月24日（木）太白消防署において，10月29日（日）泉消防署において，平成29年度仙台市地域防災リーダー養成講習会が開催されました。この講習会は，仙台市において平成24年度から毎年継続されている自主防災活動の推進者を養成するものであり，平成28年度までに約650名が養成されています。仙台市地域防災リーダー（Sendai-shi-chiiki Bosai Leader）はSBLという愛称で呼ばれ，市民への認知度も次第に向上してきており，仙台市が推進している「107万人の防災人づくり」の大きな役割を果たしています。

災害科学国際研究所からは，佐藤 健 教授（情報管理・社会連携部門）が，テキスト第2章の「自分の住んでいる地域の特性の理解」の講師を担当しました。講義の内容は，「地域特性の理解」，「防災マップの作成」，「地域防災力の診断」です。受講者は両会場とも真剣かつ積極的であり，女性の受講者も少なくなく，消防署職員の聴講者も数多くありました。

本講習会の内容については，平成22年度に設置された「仙台市地域防災リーダー養成プログラムに関する検討委員会」において検討されたものを，東日本大震災の経験を追加して作成された専用テキストが用いられています。当該委員会には，人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野の増田 聡 教授が委員長として，情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野の佐藤 健教授が副委員長として深く関わりました。

地域防災と学校防災との連携強化が求められている状況において，仙台市地域防災リーダーSBLの今後の活躍が期待されます。



講習会（泉消防署会場）のようす